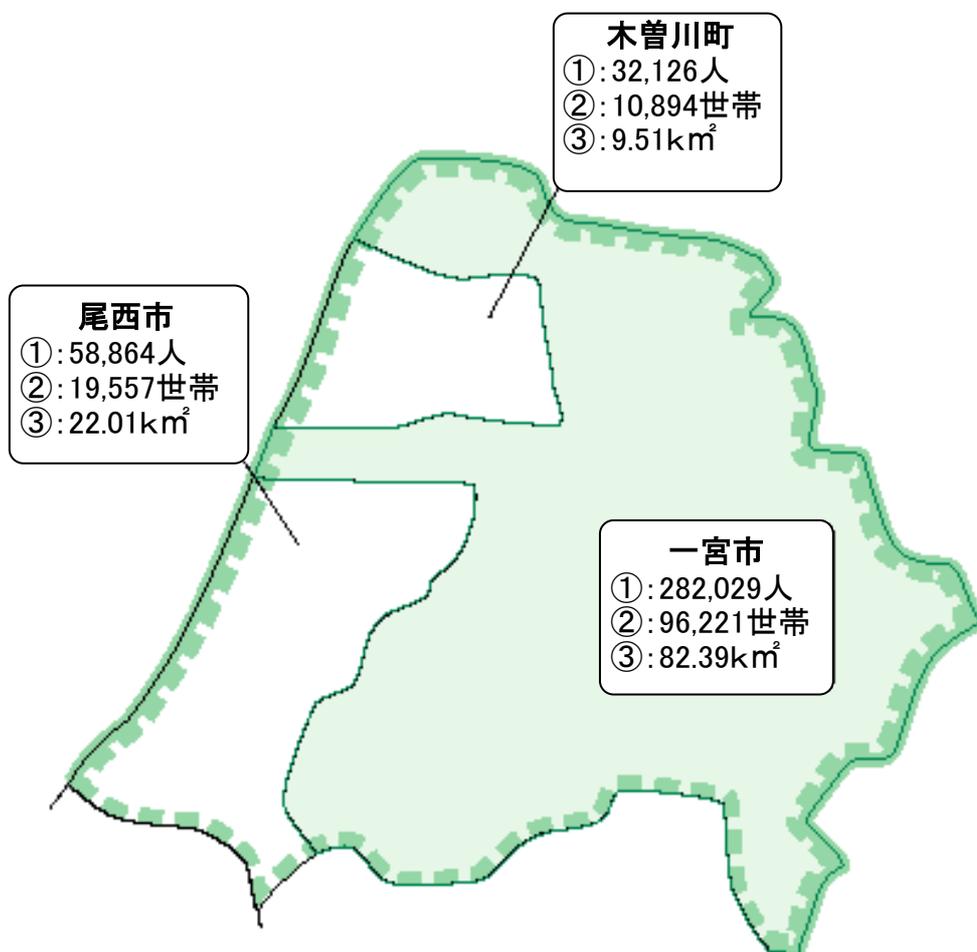


一宮市・尾西市・木曾川町の状況

人口・世帯数・面積



今回、合併を検討する2市1町は上図のとおりであり、人口などの数値は表1のようになります。

■表1 人口・世帯数・面積

数値は平成15年5月1日現在

	一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
①人口(人)	282,029	58,864	32,126	373,019
②世帯数	96,221	19,557	10,894	126,672
③面積(km ²)	82.39	22.01	9.51	113.91

中核市

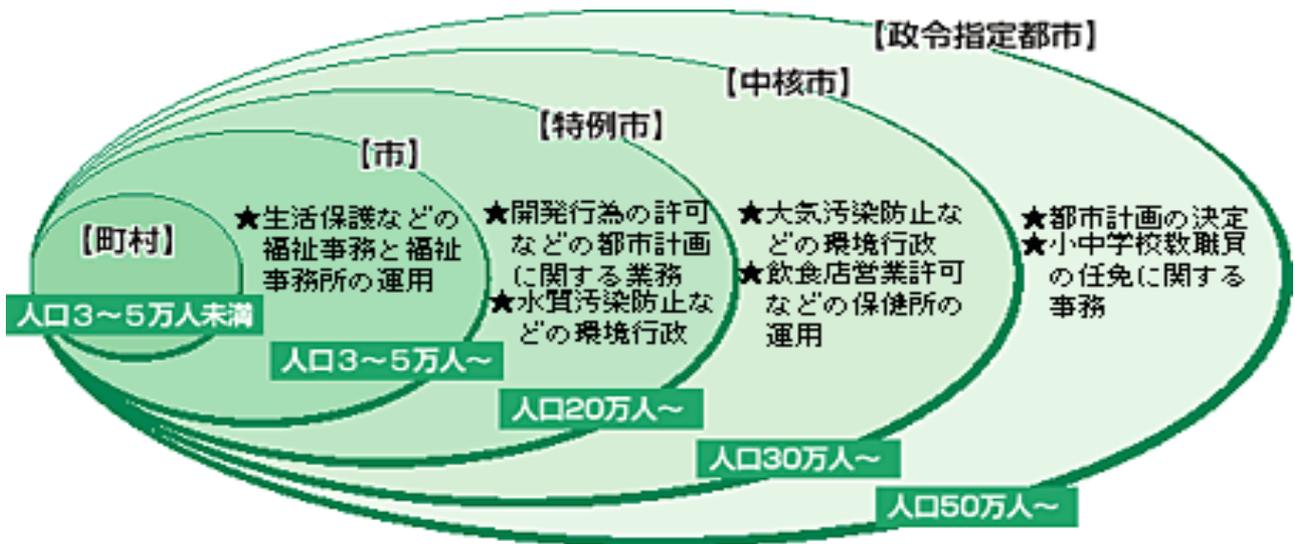
2市1町の合併パターンは中核市の要件を満たすことになります。

中核市の要件

中核市となるべき市が備えなければならない要件は、次のとおりです。

- (1) 人口30万以上
- (2) 人口が50万未満の場合にあっては、面積100平方キロメートル以上

中核市とは、指定都市以外の都市で規模能力が比較的大きな都市について、その事務権限を強化し、できる限り住民の身近で行政を行うことができるようにして、地域行政の充実に資するべく設けられたものです。



日常生活圏の「広がり」

交通機関の発達やITの普及により、行政の圏域を超えた住民生活が営まれています。

通勤・通学

■表2

平成12年10月1日現在

着地 発地	一宮市	尾西市	木曾川町	名古屋市	その他
一宮市	55.0%	2.8%	1.3%	16.5%	24.4%
尾西市	18.0%	45.9%	1.3%	12.6%	22.2%
木曾川町	19.5%	3.9%	35.0%	16.6%	25.0%

資料: 総務省「平成12年国勢調査」

◎尾西市・木曾川町において過半数が他市町村に通勤・通学しており、なかでも一宮市へ通勤・通学する割合が高くなっています。

買回品動向

■表3

平成12年7月

買物場所 市町	一宮市	尾西市	木曾川町	名古屋市	その他
一宮市	72.5%	4.1%	3.7%	5.9%	13.8%
尾西市	26.3%	47.6%	-	6.6%	19.5%
木曾川町	34.6%	7.9%	27.8%	7.5%	22.2%

資料: 愛知県産業労働部「消費者購買動向調査結果報告書 尾張部における動向」

注) 買回品: 紳士服、婦人服、スポーツ、レジャー用品、電気製品

◎買回品の購入は、一宮市では、7割以上が自市内で行い、近隣の市町からの購買率も高くなっています。また、尾西市、木曾川町は一宮市での購買率が高くなっています。

日常生活圏の「つながり」

この2市1町の区域は、昔から生活・経済・文化など、さまざまな面でつながりが深い地域です。

広域行政連携

表4のとおり、現在すでに共同で行っている事務もあります。

■表4 市町で共同処理している事務

分類	一部事務組合の名称	共同処理している事務	一宮市	尾西市	木曾川町
環境衛生	尾西地方特定公共下水道管理組合	特定公共下水道事業の管きょの埋管・築造、処理場の建設その他の事業、これらの維持管理に関する事務	○	○	○
保険	尾張農業共済事務組合	農業共済事業に関する事務	○	○	○

さまざまな「つながり」

またこの2市1町の区域には、表5のとおり様々な「つながり」があります。

■表5 その他様々な「つながり」

		一宮市	尾西市	木曾川町	
警察署		一宮署			
JA(農協)		愛知西			
市外局番		0586			
自動車ナンバープレート		尾張小牧			
CATV(ケーブルテレビ)事業者		(株)アイ・シー・シー			
2次医療圏		尾張西部医療圏			
保育所広域入所		○	○	○	
図書館貸出対象		一宮市、尾西市、稲沢市、木曾川町、祖父江町、平和町に住所を有し、通勤し、又は通学するもの。			
青年会議所(JC)		~H15.12.31	一宮JC	尾西JC	一宮JC
		H16.1.1~	統合予定		
選挙区	衆議院議員小選挙区	第10区	第9区	第10区	
	県議会議員選挙区	一宮市 及び葉栗郡	尾西市	一宮市 及び葉栗郡	

財政

2市1町の財政状況は表6のとおりです。

■表6 2市1町の13年度決算

	一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
歳入総額(億円)	659	162	76	897
歳出総額(億円)	636	155	74	865
財政力指数(3力年平均)	0.78	0.67	0.66	-
経常収支比率(%)	81.6	80.6	82.2	-
公債費比率(%)	12.0	12.0	4.3	-

※財政力指数＝

財政力の豊かさを示す指標。
数値が大きいほどよいとされています。

参考
豊田市:1.44
飛島村:1.92

※経常収支比率＝

財政構造の弾力性を判断するバロメーター。
比率が低いほど財政にゆとりがあることを示し、
80%を超えないことが望ましいとされています。

※公債費比率＝

一般財源に占める公債費(借金返済に要した費用)の割合。
10%を超えないことが望ましいとされています。

各市町の主な行政サービス

2市1町の主な行政サービス・費用負担などを比較すると表7～表14のようになります。

税金

■表7

平成15年度

		一宮市	尾西市	木曾川町
個人市町民税	均等割額(円)	2,500	2,500	2,000
	所得割額の税率	2市1町とも同じ		
法人市町民税税率		12.3%		
(資本金等の区分により不均一課税している場合の税率)		—	14.7%	—
固定資産税税率		1.4%		
都市計画税税率		0.3%		

※個人市町民税の均等割額は、地方税法で人口規模で決まっています。

上水道（簡易水道）料金

■表8

平成15年4月1日現在

	一宮市	尾西市	木曾川町
料金体系	用途別	口径別	口径別
基本料金(円)	520	450	420
10m ³ 使用時使用料金(円)	609	1,060	1,160
20m ³ 使用時使用料金(円)	1,669	2,058	1,840

注) 1カ月当たり料金

(口径別基本料金は13mm。10、20m³使用料金にはメーター使用料、消費税含む)

◎水道料金は、13mm口径の場合の10m³使用時で551円、
20m³使用時で389円の開きがあります。

小・中学校

■表9

平成15年5月1日現在

	一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計	
小学校数	32	7	3	42	
学級数	586	128	68	782	
児童数	17,140	3,756	1,992	22,888	
1校当たり児童数(人)	536	537	664	545	
1学級当たり児童数(人)	29	29	29	29	
中学校数	16	3	1	20	
学級数	253	54	30	337	
生徒数	8,246	1,765	954	10,965	
1校当たり児童数(人)	515	588	954	548	
1学級当たり児童数(人)	33	33	32	33	
少人数学級	対象	小学校1年生	小学校1年生	全学級	-
	人数	おおむね30人 (15年度33人)	33人	35人	-

◎区域内の小学校は42校で、1学級当たりの児童数は29人です。

◎区域内の中学校は20校で、1学級当たりの生徒数は33人です。
全ての市町で1学級当たりの生徒数が30人を超えています。

保育園・幼稚園

■表10

平成15年5月1日現在

	一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
公私立保育園				
園数	47(12)	12(1)	8	67(13)
定員	6,569(1674)	1,470(60)	930	8,969(1,734)
園児数	5,969(1,632)	1,358(67)	824	8,151(1,699)
3歳以上	5,026(1,222)	1,220(45)	733	6,979(1,267)
3歳未満	943(410)	138(22)	91	1,172(432)
1園当たり平均園児数	127(136)	113(67)	103	122(131)
私立幼稚園				
園数	21	3	2	26
学級数	164	24	14	202
幼児数	4,229	613	362	5,204

※()内は私立保育園で内数。

高齢者福祉

■表11

平成15年4月1日現在

	一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
介護保険料月額(円)	2,883	2,880	2,969	—
特別養護老人ホーム数	5	1	1	7
定員(人)	450	70	80	600

注)介護保険料は第1号被保険者保険料。

◎介護保険第1号被保険者保険料は、2,880円～2,969円となっています。

◎2市1町の特別養護老人ホームは7施設、定員600人です。

道路の整備

■表12

平成13年4月1日現在

	一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
実延長(km)	1,900	419	209	2,528
舗装率(%)	96.0	92.9	95.2	95.4

◎舗装率は、最も高いのが一宮市の96.0%、最も低いのが尾西市の92.9%となっています。

ごみ処理の状況

■表13

ごみ収集の有料化状況については平成14年度、その他は平成13年度

		一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
ごみ総排出量(t)		130,798	19,499	13,116	163,413
リサイクル率(%)		17.9	22.0	20.5	—
最終処分総量(t)		20,131	2,426	1,017	23,574
ごみ収集の有料化状況	有料指定袋(可燃)		○		—
	粗大ごみ	○	○	○	—

$$\text{注)リサイクル率} = \frac{\text{(資源化量+集団回収量)}}{\text{(収集ごみ量+直接搬入ごみ量+集団回収量)}} \times 100$$

◎リサイクル率は、最も高いのがの尾西市22.0%、最も低いのが一宮市の17.9%となっています。

◎有料指定袋(可燃)は、一宮市、木曾川町では導入されていません。

議員定数・職員数

■表14

職員数は平成15年4月1日現在

		一宮市	尾西市	木曾川町	2市1町計
議員定数(人)	H15.6.1現在	36	26	20	82
	(H16.1.1~)	36	22	20	78
1人当たり 住民数(人)	H15.6.1現在	7,834	2,264	1,606	4,549
	(H16.1.1~)	7,834	2,676	1,606	4,782
職員数(人)	一般行政職員数	1,308	311	174	1,793
	その他の職員数	1,507	304	197	2,008
	合計	2,815	615	371	3,801
一般行政職員1人当たり 住民数(人)		215.6	189.3	184.6	208.0

注)職員数については、一部事務組合等の職員を除く。

注)その他の職員とは、教育・消防・公営企業等会計職員です。

◎議員1人当たりの住民数は、1,606人~7,834人と大きな差があります。
合併した場合、議員定数は46人となります。

◎一般行政職員1人当たりの住民数は、184.6人~215.6人となっています。
数値が大きいほど効率的な行政運営をしているともいえます